

第317回通常会議(平成25年2月~3月)

総額103億7,270万円の平成24年度一般会計補正予算、総額7,692億2,000万円の平成25年度一般会計当初予算を可決

第317回通常会議(2月19日から3月29日まで)では、2月21日、25日及び26日に上程議案及び県政全般に関する質疑・質問が行われました。また、3月5日及び18日には、会派ごとに質疑を行う新たな方式により予算特別委員会総括質疑が行われました。

本通常会議では、知事から提出された84議案と議員から提出された8議案が原案どおり可決されました。また、請願・陳情については、2件が取下承認され、6件が継続審査となりました。

No.107 県議会 とちぎ

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 TEL 028-623-3772 FAX 028-623-3755 E-mail gikai@pref.tochigi.lg.jp HPアドレス http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai

可決された主な議案

- 平成24年度栃木県一般会計補正予算(第6号)
■平成25年度栃木県一般会計予算
■平成25年度栃木県一般会計補正予算(第1号)
■保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
■栃木県新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について
■栃木県子どもを犯罪の被害から守る条例の制定について
■栃木県防災会議条例及び栃木県災害対策本部条例の一部改正について
■栃木県生活環境の保全等に関する条例の一部改正について
■栃木県医師研修資金等貸与条例の一部改正について
■栃木県議会の会期に関する条例の制定について
■栃木県県税条例の一部改正について

可決された意見書・決議

- 北朝鮮の核実験実施に関する意見書
●第77回国民体育大会の招致に関する決議



本会議採決の様子

◎ 代表・一般質問者及び質問項目 ◎

Grid of representatives and their questions. Includes names like 神谷 幸伸, 増淵 三津男, 板橋 一好, etc., and their respective question topics such as '知事三期目の県政運営' and '財政基盤の確立'.

注( )は所属会派 (とちぎ自民党)とちぎ自民党議員会、(みんな)みんなのクラブ、(民主・無所属)民主党・無所属クラブ、(公明党)公明党栃木県議会議員会、(県民第一)県民第一の会 ※は代表質問

# 平成25年度 栃木県議会がスタート

地方自治法の一部改正に伴い、栃木県議会では、会期を年度単位(4月1日から翌年3月31日まで)とする通年会期制度を導入しました。この新たな制度のもと、第318回招集会議が4月1日に開催され、平成25年度の通年議会在スタートしました。

## 常任委員会の活動 特定テーマ決定

平成25年度常任委員会において調査研究を行う特定テーマが決まりました。執行部に対する提言を盛り込んだ調査研究結果を本年中に取りまとめる予定です。

### 県政経営委員会(九名)

#### ○「とちぎの発信力強化」

本県は、豊かな自然環境に恵まれ、都市的な生活機能や多様な分野の産業がバランスよく集積するなど、高い実力と潜在力を有しながら、必ずしも国内外に十分に認知されていない状況にあります。人口減少や産業構造の変化など地方を取り巻く厳しい状況の中で、今後、本県が活力を維持していくためには、県、市町村、県民が役割を果たしながら、戦略的な情報発信に取り組み、より多くの人に「とちぎ」が理解され、様々な分野で選ばれる「とちぎ」を目指していく必要があります。



栃木県元氣ニコニコ係リーダー とちまるくん

### 生活保健福祉委員会(九名)

#### ○「とちぎの元気につながる文化拠点施設における新たな事業展開等」

県民文化振興の中核的役割を果たしてきた県立美術館及び県立博物館が、本県の文化や美術に関する拠点施設として、その魅力や価値を県内外に発信しながら、期待される役割を十分に果たすことができるよう、機能の充実強化、今後の新たな事業展開のあり方等について調査研究を行います。

#### ○「栃木県における社会的養護体制の充実」

家庭や地域の養育機能の低下等により、虐待のみならず様々な事情により、いわゆる社会的養護を必要とする子どもの増加が見込まれていることから、本県における社会的養護体制のさらなる充実に向け、その課題や目指すべき方向性について調査研究を行います。



親子で絵画鑑賞教室

※「社会的養護」  
保護者のない児童や保護者による適切な養育を受けることができない児童を公的責任で社会的に養育・保護するとともに、養育に困難を抱える家庭を支援すること。

### 農林環境委員会(八名)

#### ○「農林産物の『とちぎブランド』戦略」

① 林業・林産物等のブランド戦略  
震災からの真の復興を果たしていくためには、特用林産物、木材産業、有害鳥獣捕獲等の分野において、単なる復興にとどまらない、活力アップを図る攻めの戦略が重要であることから、震災に負けない林業・林産物等の「とちぎブランド」戦略について調査研究を行います。



とちぎのきのこ



いちご新品種「スカイベリー」

#### ② 農産物のブランド力向上

産地間競争の激化や販売価格の低迷といった課題に的確に対応し、県産農産物の付加価値を高め、農業者所得の向上を図るためには、生産から流通・販売に至る総合的な視点で取り組むことが重要であることから、県産農産物のブランド力向上について調査研究を行います。

### 経済企業委員会(八名)

#### ○「とちぎ発経済産業成長戦略」

先ごろPPP交渉参加が表明されるなど、今後の我が国の産業を取り巻くグローバルな環境は大きく変わる可能性があります。

本県はこれまで、「新とちぎ元気プラン」等により、ものづくり産業における強みを活かして、自動車をはじめとする重点5分野や食品産業の振興等に注力するとともに、海外市場開拓に関して、東アジアを中心に主として食品の販路拡大を図ってきました。

本県産業を取り巻く環境が大きく変わろうとする中、産業政策の基本的方向性、具体的取組や推進体制を検証し、今後どのように展開すべきかの議論を深める必要があることから、とちぎ発経済産業成長戦略について調査研究を行います。



自動車工場の生産ライン

### 県土整備委員会(八名)

#### ○「高齢社会に対応した県土整備」

明日を拓く活力ある県土づくりを目指して、高齢社会を迎え、社会資本整備においても、県民のニーズや実態に対応するとともに、適切な管理を続けていかなければなりません。

そのため、高齢者を含め、誰もが安心して暮らし続けることができる、活力ある県土づくりを目指した取組を進めていく必要があります。

そこで、高齢者等の移動手段の確保、社会資本のバリアフリー化や高齢者の多様な住まいの確保、社会資本の長寿命化と適正な維持管理や暮らしやすく持続可能な県土・都市づくりといった観点から、高齢社会に対応した県土整備について調査研究を行います。



都市公園のバリアフリー化



ノンステップバス

### 文教警察委員会(八名)

#### ○「魅力ある県立高校づくりの推進」

各県立高校が、学科の特色や地域の実情等を踏まえ、教育内容の充実を図り、特色ある学校づくりを推進するとともに、地域の教育資源を活用したり、地域の活動に参加するなど、地域に根付き、愛される学校づくりが求められていることから、魅力ある県立高校づくりの推進について調査研究を行います。

#### ○「交通事故抑止対策の推進」

高齢者を取り巻く交通情勢が厳しい状況にある中、平成27年度までに交通事故死者数を75人以下にするという目標に向けて、さらなる交通事故の総量削減を図ることが重要であることから、交通事故抑止対策の推進について調査研究を行います。



校内課題研究発表会



高齢者対象の自転車教室

### 第319回 臨時会議の開催予定

第319回臨時会議は5月28日(火)から開催する予定です。また、本会議(質疑・質問)及び予算特別委員会(総括質疑)については、とちぎテレビ、栃木放送(ラジオ)、インターネットで生中継されます。

なお、本会議(質疑・質問)や予算特別委員会(総括質疑)等の日程については県議会ホームページでご確認ください。県議会事務局議事課(TEL 028-623-3761)までお問い合わせください。

県議会ホームページアドレス  
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai/>

### 傍聴、団体見学のご案内

● 県議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができますので、ぜひお越しください。(本会議は先着順。委員会は定員を超える場合、開会15分前に抽選)。  
詳しくは、県議会事務局総務課(TEL 028-623-3754)までお問い合わせください。

● 議会議事堂や県庁舎の団体案内を行っています。ご希望の方は、広報課県民プラザ室(TEL 028-623-3757)までお問い合わせください。



### 議会のうごき

◆ 会派構成の変更  
平成二十五年五月十日現在の会派構成は次のとおりです。

- とちぎ自民党議員会……二十九人
- みんなのクラブ……十人
- 民主党・無所属クラブ……四人
- 公明党栃木県議会議員会……三人
- 県民第一の会……二人
- 元気クラブ……一人
- 無所属の会……一人